

(編入学)

平成25年度 入学試験問題

小論文

(農学生命科学部 地域環境工学科)

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙(罫線が茶色のもの)1枚と下書き用紙(罫線が黒色のもの)1枚を別に配付してあるのを確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

地域環境工学科編入学試験問題

以下に示す図表は、日本の耕地面積等の推移（図－1）、農業就業人口と高齢化率の推移（表－1）、農地の耕作放棄地面積の推移（図－2、図－3）を示したものである。一方、農業・農村は、食料を供給するだけでなく、国土の保全機能（雨水の保水・貯留による洪水防止機能・土砂災害防止機能など）、水源のかん養機能、生物多様性の保全機能、良好な景観の形成機能、文化の伝承機能などの役割を持っている。このような役割は農業・農村の持つ多面的機能といわれている。

これらの図表から、日本農業の現状を説明しなさい。また、これらのことが農業・農村の持つ多面的機能に与える影響についてあなたの意見を1200字以内で述べなさい。

（図表は、農林水産省「平成23年度食料・農業・農村白書」WEB版、農林水産省「耕作放棄地の現状」WEB版から引用）

著作権の関係上、省略します。

図-1 耕地面積の推移

表-1 農業地域類型別の農業就業人口（人）と高齢化率（%）の推移

著作権の関係上、省略します。

著作権の関係上、省略します。

図-2 耕作放棄地面積の推移

著作権の関係上、省略します。

図-3 農業地域類型別の耕作放棄地面積の推移